水と緑と風薫る街　MINT CITY KOYO

高陽町商工会だより

発行：高陽町商工会
会長　江川　寛
編集責任　高陽町商工会広報委員会

本所　広島市安佐北区深川5-21-21
TEL : 842-0186 FAX : 845-0939
E-mail : koyo@hint.or.jp

支所　広島市安佐北白木町大字秋山2391-4
TEL : 828-0703 FAX : 828-1764
E-mail : shiraki@hint.or.jp

平成22年3月31日
発　行

現在の会員数：1009名

総務委員会報告

平成二十二年新年互礼会

恒例の新春講演会、新年互礼会を一月二十一日に開催しました。

講演には、元気コメンテーター中川政雄氏を招き、「やったらやれるで！がんばれ地方経済」～人も生きてる・景気も生きてる～というテーマで話してもらいました。さまざまな組織改革、人材活性化策を導入して数々の成功を収めた、実体験に基づいたユニークで独特のリーダー論に引き込まれました。こうあるべき等抽象的な話でなく、他の偉い人の引用話でもなく、ピンチに逃げずプチ当たって来たエピソードと迫力ある河内弁で、修行したお笑い」を交えた話しぶりは圧巻でした。講演後、「明日からやってやるぞ！」と元気と勇気をもらいました。とても素晴らしい講演でした。

講演終了後、高木理事の司会で第二部「新年互礼会」の宴に入りました。江川会長の挨拶で始まり、商工貯蓄共済事業での目覚ましい成果を挙げた奥田指導員の特別表彰後、商工会顧問増井市議の乾杯のご発声で開宴しました。講師の中川先生も大阪へ発つまでの時間一杯歓談に加わり、最後の「なぞかけ」でオチまでつけて盛大な拍手で送られました。

木戸副会長より新会員・新任担当の紹介があり、それぞれの自己紹介・PRに温かい声援と拍手が贈られました。

和やかな雰囲気で、実りある素晴らしい互礼会も大下副会長の「中締め」で終了しました。

記事　総務委員　三木 清森

講師　中川 政雄氏

新入会員紹介

視察旅行

「種子島・屋久島の旅」

昨年十月二十日から三日間で宇宙、歴史の島「種子島」世界遺産の島「屋久島」に総勢二十四名で時代の先端「宇宙開発拠点」と「自然環境保護の大切さ」を視察に行きました。種子島ではまず、種子島宇宙センターに立ち寄り、国産ロケット開発の素晴らしさ、難しさ、ロマンを感じました。訪問した時は近日にロケット発射が有るとの事で近くまでは行けませんでしたが、発射台の大きさがはるか三キロメートル離れていても大きく見えました。その後、鉄砲伝来の地、門倉岬で歴史を学びました。

屋久島では屋久杉自然館で屋久島の生立ち、自然の大きさなどたくさん学びました。また、この島は日本の北海道の自然から亜熱帯の自然までが凝縮されており、雨は三八〇日降ると言われ、これが屋久杉などの自然を大きく育てたのだと水の豊富さ、自然環境保護の重要さを感じ取れた視察の旅でした。

記事　総務委員　丸山 修

H21.10.21　屋久島　紀元杉前にて

総務委員会委員長　大前 清治

水と緑と風薫る街　MINT CITY KOYO

女性部報告

大満足の女性部視察旅行

平成二十一年十二月四日実施

女性部員の楽しみである年に一度の視察旅行を実施しました。今年の旅行は、旧高陽町・旧白木町商工会が合併した年であることから、より多くの部員が参加しやすい日帰り旅行を企画しました。今回は『冬の味覚「ふく」を賞味し、門司大正レトロ街散策』という魅力満載の企画で参加者を募集したところ、三十四名の参加者を募り実施することができました。

旅行当日は晴れ渡り『町並み散策』にはこの上ない天候で、自然と「こころ和む」一日でした。旅行の雰囲気も、車中は常に楽しそうな笑声が聞こえ、昼食には少しお酒も頂いて大いに盛り上がり、親睦を深めました。

さらに部員の佐々木和子（芸名／ミスさくら）さんのマジックショーも楽しんで、心もお腹も大満足の視察旅行でした。

記事　木戸 補子

見事、準優勝！ 高陽B（旧白木町）チーム

広島県商工会女性部連合会
ビーチボールバレー広島県大会

昨年の十月十五日に広島県立体育館にて、広島県商工会女性連合会ビーチボールバレー広島県大会が開催されました。

一般の部において、高陽（旧白木町）チームが決勝まで進出し、昨年に引き続き準優勝しました。

安佐地区ビーチボールバレー大会 高陽Aチーム優勝

昨年、十一月十七日（火）、広島市安佐南区・安佐北区商工会の女性部共催により親善ビーチボールバレー大会が広島市安佐北区スポーツセンターで開催されました。参加チームは五商工会から九チーム、総参加者数五十四名（応援者を含む）でした。参加者が近隣商工会女性部員ということもあり、県大会とは一味違った親近感あふれる雰囲気の中、真剣勝負のプレーで、大いに盛り上がりました。試合終了後、『すすめ！ヴァイキング』で「食べ放題！飲み放題！しゃべり放題！（赤崎副部長の開演挨拶引用）」懇親会を開催し、とても有意義な一日となりました。

記事　大瀬戸 紫苑子

優勝　高陽町商工会Aチーム
準優勝　広島安佐商工会Bチーム
三位　広島安佐商工会Aチーム

楽しい『手芸教室』の開講

女性部では、部員を対象とした手芸教室を昨年の十月と十一月にかけて、計七回開催しました。

開催時間は、いずれも午後七時から九時までで、商工会館で開催しました。この教室の講師は女性部員である白木町の岸さんにお願いして、手芸に関心のある部員が集い、色々な作品にチャレンジしました。講習会の雰囲気は、岸講師の指導よろしく、和やかムード一杯。時折笑い声も教室に響いて、大変楽しい講習会でした。「ワイワイ、ガヤガヤ」というコミュニケーションも充分図られ、成果物も得られて、とても楽しい講習会でした。

女性部部長　大瀬戸 紫苑子

事務局報告

集団検診

去る十月二十日に会員事業所を対象とした健康診断（集団検診）が実施されました。この集団検診事業は会員並びに従業員皆様の健康チェックを目的として実施している事業です。

確定申告相談開催

二月十五日～三月十五日まで申告相談窓口を開催しました。決算書の作成から申告まで、何でも相談ください。

起業塾開催

七月十日から五日間、十八歳から六十一歳までの幅広い年齢層で起業間もない方、これから起業を考えておられる方、二十一名に受講頂きました。㈲レボ・リューション　河野上和廣先生を講師に迎え実務経験に裏打ちされた『現場主義をモットー』に創業についての経験を講義いただきました。

皆様の起業が成功し、商工会にご加入いただけることを期待しております。

商工会貯蓄共済キャンペーン報告 県内新記録達成

今年度の「商工貯蓄共済加入促進事業」で、県内商工会の過去最高の推進実績を達成しました。これまで県内単月新規加入口数五百十三口を大きく上回る過去最高の八百九十三口を記録しました。

商工貯蓄共済を福利厚生の充実や健全経営に役立ててほしいという会員本位の姿勢で提案公募事業に取り組み、好結果を得て、組織としての一体感を高めることができたのが商工会にとって一番の成果でした。最後になりましたが、ご協力いただきました会員・役員・諸関係の皆さま、誠にありがとうございました。

事務局長　三村 信之